



2月 伏幼だより

令和6年2月 富田林市立伏山台幼稚園

今年は暖冬の傾向ですが、朝晩は冷え込みますね。寒い2月は空気がいちばん冷たい月です。どうしても室内遊びが中心になりがちですが、幼稚園では、ミニマラソンをする時間をつくり、寒い日でも戸外で体を動かす楽しさが味わえるようにしています。

特別に寒い日の朝・・・幼稚園の水たまりや子どもたちが前日に用意をした水を入れた容器に氷が張っていて、それを見つけて、大喜びで「先生、見て!」と笑顔でもってきてくれます。手が冷たいけど面白い。「ハー」と息をはくと息が白く見える。このような冬の自然と元気に向き合い楽しむ子どもたちの姿が見られています。美しい四季のある日本で暮らす子どもたちには、このような四季折々の自然に触れ、その楽しさや美しさを感じてほしいと思います。そのような中から、自然のもつ不思議さに「なぜ?」「どうして?」という思いが生まれ、考える力が育ってくれればと願っています。私たちも、それにつながる援助ができるよう、夢をもってがんばっていきたいと思います。

2月になり、園では17日の「生活発表会(劇ごっこ)」に向けて、子どもたちの活動が活発になっていきます。この「生活発表会(劇ごっこ)」は幼稚園生活の集大成として位置づけており、今、あじさい組、たんぼぼ・もも組では、それぞれクラス全体で表現遊びを楽しみながらイメージを膨らませストーリーづくりに取り組んでいます。子どもたち一人一人の思いや創造力を結集し、一つのものをつくり上げていくこと、そしてクラス全体で表現する楽しさを味わうことで次につながる自信をつけてほしいと願っています。

今年度は秋からインフルエンザが猛威をふるい、多くの学校が学級閉鎖になっています。園では、うがい・手洗いの励行、換気などを行い感染症対策に努めていますが、ご家庭でも、感染症に対して引き続き、予防に努め、体調管理をお願いします。

園庭の正門横の紅梅が満開になり、水仙も咲き始め、春はもうそこまで来ています。元気にこの寒い時期を乗りきりましょう。

園長 石田 尚美

【育てたいこと】

- 《3歳児》 *教師や友達と一緒にごっこ遊びを楽しんだり、いろいろな表現遊びに親しんだりする。
*教師や友達と戸外で体を動かして遊ぶことを楽しんだり、冬の自然に関心をもったりする。
- 《4歳児》 *お話の世界にイメージを広げ、友達と一緒に表現することを楽しむ。
*戸外で思い切り体を動かしたり、ルールのある遊びを友達と一緒に楽しんだりする。
- 《5歳児》 *友達と共通の目標に向かって取り組み、協力したり工夫したりして遊びを進める。
*寒さに負けず戸外で存分に体を動かして遊ぶ。
*自然の移り変わりに興味や関心をもって生活する。

2月生まれのおともたち お誕生日おめでとう

たんぼぼ組に 3名
もも組に 1名
誕生児がいました。

インフルエンザや様々な感染症が今猛威をふるっています。少しでも「調子が悪いな」と思われたときには無理をせず、登園を見合わせ、受診してください。発病した場合は必ず医師の指示に従ってください。幼稚園への電話連絡をお願いします。幼稚園は集団生活の場になります。感染拡大防止のご協力よろしくをお願いします。

